

考 査 項 目 別 運 用 表
(請負工事)

令和4年4月

名古屋市上下水道局

(適用)

第1条 この考査項目別運用表（以下「運用表」という。）は、請負工事成績評定要領第5条第3項の規定に基づき、担当監督員、主任監督員、総括監督員及び検査員が請負工事の成績評定に適用する。

(運用表)

第2条 運用表は次の各号による。

| | | |
|---|------------|------------------|
| ア | 別紙－1－1～15 | (担当監督員用①～⑮) |
| イ | 別紙－1－16～18 | (主任監督員用①～③) |
| ウ | 別紙－1－19 | (総括監督員用①) |
| エ | 別紙－2－1～16 | (検査員用①～⑯) |
| オ | 別紙－3－1～2 | 「施工プロセス」のチェックリスト |
| カ | 別紙－4－1 | 工事成績採点表 |
| キ | 別紙－4－2 | 細目別評定点採点表 |

附 則

この考査項目運用表は、平成21年4月1日より施行する。

附 則

この考査項目運用表は、平成23年4月1日より施行する。

附 則

この考査項目運用表は、平成23年8月1日より施行する。

附 則

- 1 この考査項目運用表は、平成24年10月1日より施行する。
- 2 この考査項目運用表は、平成24年10月1日以後の入札公告若しくは指名による請負工事に適用する。

附 則

- 1 この考査項目運用表は、平成25年4月1日より施行する。
- 2 この考査項目運用表は、平成25年4月1日以後の入札公告若しくは指名による請負工事に適用する。

附 則

- 1 この考査項目運用表は、平成29年4月1日より施行する。
- 2 この考査項目運用表は、平成29年4月1日以後の入札公告若しくは指名による請負工事に適用する。

附 則

- 1 この考査項目運用表は、令和元年12月1日より施行する。
- 2 この考査項目運用表は、令和元年12月1日以後の入札公告若しくは指名による請負工事に適用する。

附 則

- 1 この考査項目運用表は、令和4年4月1日より施行する。
- 2 この考査項目運用表は、令和4年4月1日以降に完了する工事に適用する。

考査項目別運用表

担当監督員①

| 考査項目 | 細 別 | a | b | c | d | e |
|---------|-------------------|--|---|--|--|---|
| | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 1. 施工体制 | I. 施工体制一般 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 品質確保のため関係書類、出来形、品質等の確認を実施する体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 工揚製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> </div> | | | <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が書面による改善指示を行った。 | <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの書面による改善指示に従わなかった。 |
| | II. 配置技術者(現場代理人等) | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 監督員への報告を適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 監理技術者等が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> </div> | <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が書面による改善指示を行った。 | <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの書面による改善指示に従わなかった。 | | |

考查項目別運用表

担当監督員②

| 考查項目 | 細 別 | a | b | c | d | e |
|---------|----------|--|--|------------|--|---|
| | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 2. 施工状況 | I. 施工管理 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c</p> | | | <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が書面による改善指示を行った。 | <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの書面による改善指示に従わなかった。 |
| | | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> | | | |
| | II. 工程管理 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c</p> | | | <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が書面による改善指示を行った。 | <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの書面による改善指示に従わなかった。 |
| | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> | | | | |

考査項目別運用表

担当監督員③

| 考査項目 | 細 別 | a | b | c | d | e | | | | | | |
|---------|---|---|---------|--|---|--|---|--|--------------------------|--|------------------------|--|
| | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である | | | | | | |
| 2. 施工状況 | III. 安全対策 | <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> | | | <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が書面による改善指示を行った。</p> | <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの書面による改善指示に従わなかった。</p> | | | | | | |
| | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p> | | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> | | | | | | | | |
| | IV. 対外関係 | <p>a</p> <p>適切である</p> | | | <p>b</p> <p>ほぼ適切である</p> | | <p>c</p> <p>他の評価に該当しない</p> | | <p>d</p> <p>やや不適切である</p> | | <p>e</p> <p>不適切である</p> | |
| | <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> | | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p> | | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする</p> | | | | | |

考查項目別運用表

担当監督員④

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e |
|--------------|--------|--|---|--|--|---|--|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 3. 出来形及び出来ばえ | I. 出来形 | 土木工事 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。 |
| | | ① 出来形の評定は工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は C 評価とする。 | | | | | |
| | | 建築物 | a 適切である | b ほぼ適切である | c 他の評価に該当しない | d やや不適切である | e 不適切である |
| | | | ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 | | | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。 |
| | | | ●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c | | ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 | | |

考查項目別運用表

担当監督員⑤

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e | | |
|--------------|--------|--------------|---|---------|------------|----------|--------|--|---|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | I. 出来形 | プラント 機械工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 工事共通仕様書の撮影要領を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 当該工事の内容に対応した出来形管理計画(据付手順、基準等)を作成している。 <input type="checkbox"/> 機器等の据付け基準線、芯出し等の段階確認がその都度実施され、その記録等が適時監督員に報告されている。 <input type="checkbox"/> 埋設物等工事完了後に不可視部分になる箇所については、その都度出来形数量が確認され、また写真も撮影されている。 <input type="checkbox"/> 受注者検査等担当者による出来形確認が行われ、その処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の測定等の結果が施工管理記録に適切にまとめられ、基準値を満足している。 <input type="checkbox"/> 写真により出来形数量が確認でき、よく整理されている。 <input type="checkbox"/> 施工図により配管、基礎等の形状、数量、仕様等が確認でき、施工図と現場の状況が一致している。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示す表示札をつけている。 <input type="checkbox"/> 機器並びに配管等には必要な文字、矢印等が適切な位置に表示されている。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満....b 評価値が80%未満.....c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> | | | | | <p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第16条に基づき監督員が改造請求を行った。</p> |
| | | 建築機械 工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握出来るよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている付属品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満....b 評価値が80%未満.....c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> | | | | | <p><input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第16条に基づき監督員が改造請求を行った。</p> |

考査項目別運用表

担当監督員⑥

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e | | |
|--------------|--------|------|--|---------|------------|--|--------|--|--|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | I. 出来形 | 電気工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 各測定(試験)基準値の根拠が整理されており、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。(出来形管理とは、工事目的物の設置・出来形の形状・寸法等の管理をいう。例:地中埋設部分の隔離、山砂の量、盤基礎の鉄筋ピッチ、等) <input type="checkbox"/> 工事記録写真撮影基準に沿った写真管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。(例:配管支持間隔、ケーブル支持・結束、埋設深さ等) <input type="checkbox"/> 詳細な施工図を作成する等、適切に承諾を得て施工している。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、現場条件を考慮し適切に敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器(現地試験)の校正を定期的に行っている。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 試験基準の定めが無い場合、社内基準を用いる等、監督員の承諾を得たうえで実施している。 <input type="checkbox"/> 施工に定めが無い内容について、当局他職種の類似基準や社内基準を用いる等、監督員の承諾を得て施工している。 <input type="checkbox"/> その他() | | | <p>□ 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | | <p>□ 工事請負契約約款第16条に基づき監督員が改造請求を行った。</p> | |
| | | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満.....b 評価値が80%未満.....c</p> | | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> | | | |

担当監督員⑦
 考査項目別運用表

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e |
|--------------|-------|------|---|---------|------------|--|---|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【コンクリート構造物工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スーパーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【土工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【管路工事【上水管】(汚泥輸送管を含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料(水道用資材等)の品質が証明書等で確認することができる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 管接合管理が適切に行われ、チェックシート等で確認できる <input type="checkbox"/> 管切断・端面補修・開先加工が適切に行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 弁室及び管防護コンクリートが仕様を満たしており、適切に施工されていることが確認できる(基礎含む) <input type="checkbox"/> 鋼管の溶接に関して、試験及び検査が実施されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 防食措置(ポリスリーブ、塗覆装等)が適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 管架台のボルト接合は、適切な管理で施工されていることが確認できる。(水管橋) <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。 |

考查項目別運用表

担当監督員⑧

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e |
|--------------|-------|------|---|---------|------------|--|---|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【管路工事【下水管】】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料(管きよ、マンホール等)の品質が証明書等で確認できる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 管きよが適切に施工されており、目立った屈曲や沈下がないことが確認できる <input type="checkbox"/> マンホールの各部材にクラックや侵入水がないことが確認できる <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置・方向が適切であり、鉄蓋にガタツキがなく仕上り天端高も適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> インパートの形状、勾配、表面仕上げが適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 樹類が傾きなく設置されており、取付管が適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() <p>【管路工事【下水管更生工】】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料(更生材料等)の品質が証明書等で確認できる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 事前調査において、既設管内の布設状況、障害物及び漏水等の状況を十分に把握して施工していることが確認できる <input type="checkbox"/> 事前処理により、施工時に支障のないよう適切な措置を施していることが確認できる <input type="checkbox"/> 管内内面に、ふくれ、しわ、扁平、破損等がなく基準を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 硬化時の時間・温度等の管理が適切に行われている。又は、製管材使用時の裏込め材の注入管理が適切に行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 仕様書等に定められた品質試験を実施し、規格値を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() <p>【管路工事【推進・シールド工の場合】】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書等で確認できる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> シールド機・セグメント等の規格が定められた仕様を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果が整理されており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 裏込めの注入管理が適切に行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 裏込め注入材、二次覆工のコンクリート等、仕様書で定められた品質試験を実施し、規格値を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。 |

考査項目別運用表

担当監督員⑨

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e |
|--------------|-------|------|--|---------|------------|---|--|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【舗装工事【路床・路盤工関係】】</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p>【舗装工事【アスファルト舗装工関係】(仮復旧を含む)】</p> <p><input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p>【舗装工事【コンクリート舗装工関係】】</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p>【基礎工事及び地盤改良工事【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】</p> <p><input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> | | | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。</p> |

考査項目別運用表

担当監督員⑩

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e |
|--------------|-------|------|---|---------|------------|--|---|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【基礎工事及び地盤改良工事【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【基礎工事及び地盤改良工事【地盤改良関係】】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【塗装工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し(ピンホール)、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【植栽工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。 |

考査項目別運用表

担当監督員⑩

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e |
|--------------|--------|------|--|---------|------------|---|--|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【防護柵(網)・標識・区画線等設置工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 防護柵等の設置について仕様書等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【維持工事(清掃工、付属物工、応急処理等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【上記以外の工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p> | | | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。</p> |
| | | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする</p> | | | | |

考查項目別運用表

担当監督員⑫

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e | | |
|--------------|--------|--------------|--|---------|------------|----------|--------|--|---|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 建築工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満……b 評価値が80%未満……………c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 品質の評定は工事全般と通じて評定するものとする。 ② 目的物の品質の水準を評価すること。 ③ 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。 ④ 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ⑤ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ⑥ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする</p> </div> | | | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が改造請求を行った。 |
| | | プラント 機械工事 | a | b | c | d | e | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 当該工事の内容に対応した品質管理管理計画(機器の品質及び形状等)を作成している。 <input type="checkbox"/> JIS等に基づき、設計・製造・検査等管理が適切に行われていることを、書類・写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 現場作業(各種塗装、コンクリート打設等)について適切な品質管理のもとで施工されていることが書類、写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器については、JIS等の指針に基づき、各種測定結果が記録され、また、適時処理されている。 <input type="checkbox"/> 機器等の品質、性能等(総合性能)については、現地試験報告書により確認でき、また、その報告書にはコメント等が記載され、よくまとめられている。 <input type="checkbox"/> 機器等の品質、性能等の現場単体試験等が適切に行われている状況が書類、写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管が承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業や維持管理作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満……b 評価値が80%未満……………c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする</p> </div> | <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が書面による改善指示を行った。 |

考查項目別運用表

担当監督員⑬

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e | | |
|--------------|--------|--------|---|---------|------------|---|--------|---|--|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 建築機械工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照会の種類(現物照会)を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管、ダクト等が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ、ダンパー類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や通路に支障がある等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の取扱説明書に不備がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 測定機器の校正を、定期的の実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先や用途などが配管やダクトにわかり易く適切な場所に表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及びダクトの支持間隔について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | <p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が書面による改善指示を行った。</p> | | <p><input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第16条に基づき監督員が改造請求を行った。</p> | |
| | | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p> | | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする</p> </div> | | | |

考查項目別運用表

担当監督員⑩

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | e | |
|--------------|--------|------|---|---------|------------|--|--------|--|
| | | | 適切である | ほぼ適切である | 他の評価に該当しない | やや不適切である | 不適切である | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 電気工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を監督員と実施し、承諾を得たうえでやっている。 <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> ケーブルサイズや電線管サイズ等を施工前に確認し、監督員に承諾を得ている。 <input type="checkbox"/> ケーブル敷設、支持方法等が性能劣化や損傷等考慮され施工されている。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造、据付方法において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 配管等の支持について、耐震に対する施工を考慮されている。 <input type="checkbox"/> 予期せぬ不具合や、予見できなかった事例に対し、改善に向けて提案を行う等、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施設全体での統一を図るなど、積極的な姿勢がみられた。 <input type="checkbox"/> 試験において、設備全体での確認を行うなど、積極的な姿勢がみられた。 <input type="checkbox"/> 別途工事との調整や打合せ等、積極的に行い、設備全体の品質向上に努力していることが伺えた。 <input type="checkbox"/> その他() | | | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が書面による改善指示を行った。 | | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工事請負契約約款第16条に基づき監督員が改造請求を行った。 |
| | | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p> | | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値()=該当項目数()/評価対象項目数()</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする</p> </div> | | |

考查項目別運用表

担当監督員⑬

| 考查項目 | 細 別 | 工 夫 事 項 |
|---------|---------|--|
| 5. 創意工夫 | I. 創意工夫 | <p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮栈橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 情報化施工技術（一般化推進技術、実用化検討技術及び確認段階技術に限る）を活用した工事。（使用原則化工事を除く） ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労務者宿舍等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> その他() <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。 ② 評価は各項目において1～3点で評価し、最大7点の加点評価とする。 ③ 考查項目の他に評価に値する工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。</p> </div> <p>【新技術活用】</p> <p>「新技術活用」においては、以下の5項目により、複数の技術の評価を可能とするが、最大3点の加点とする。加点対象は受注者側から新技術活用を提案した場合（入札時の技術提案）のみとし、発注者が指定し活用した場合は加点措置を行わないものとする</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は3点の加点とする。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、事後評価未実施技術または事後評価で「有用とされる技術」と評価された技術を活用し、活用の効果が従来技術と同程度である。 ※本項目は1点の加点とする。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち事後評価実施済み技術（「有用とされる技術」を除く）を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は1点の加点とする。 <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 |

考查項目別運用表

主任監督員①

| 考查項目 | 細 別 | a | b | c | d | e |
|---------|-----------|--|---------|------------|---|---|
| | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 2. 施工状況 | II. 工程管理 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工程管理を適切に行なったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p> | | | <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、主任監督員が改善指示書を交付した。 | <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、主任監督員の改善指示書に従わなかった。 |
| | III. 安全対策 | a | b | c | d | e |
| | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| | | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p> | | | <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、主任監督員が改善指示書を交付した。 | <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、主任監督員の改善指示書に従わなかった。 |

考查項目別運用表

主任監督員②

| 考查項目 | 細 別 | 対 応 事 項 |
|---------|--------------|--|
| 4. 工事特性 | I. 施工条件等への対応 | I. 構造物の特殊性への対応 <input type="checkbox"/> 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模が特殊な工事 <input type="checkbox"/> 対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事 <input type="checkbox"/> その他() ※上記の対応事項に1つ以上該当すれば、4点の加点とする。 |
| | | II. 都市部等の作業環境、社会条件等への対応 <input type="checkbox"/> 地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事 <input type="checkbox"/> 現道上での交通規制に大きく影響する工事 <input type="checkbox"/> 緊急時に対応が特に必要な工事 <input type="checkbox"/> 施工箇所が広範囲にわたる工事 <input type="checkbox"/> その他() ※上記の対応事項に1つ以上該当すれば、6点の加点とする。 |
| | | III. 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 <input type="checkbox"/> 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 <input type="checkbox"/> 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事 <input type="checkbox"/> その他() ※上記の対応事項に1つ以上該当すれば、4点の加点とする。 |
| | | IV. 長期工事における安全確保への対応 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事(工場製作のみの期間、全面一時中止期間、文書注意に至らない事故等は省く) <input type="checkbox"/> その他() ※上記の対応事項に1つ以上該当すれば、6点の加点とする。 |

考查項目別運用表

主任監督員③

| 考查項目 | 細 別 | a | a' | b | b' | c |
|---------|------------|--|----------|---------|----------|------------|
| | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない |
| 6. 社会性等 | I. 地域への貢献等 | <p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p>●判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> | | | | |

考査項目別運用表

考査項目

法令遵守等の該当項目一覧表

7. 法令遵守等

| | 措置内容 | 点数 |
|--------------------------|--|-----|
| <input type="checkbox"/> | 1. 指名停止3ヶ月以上 | -20 |
| <input type="checkbox"/> | 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満 | -15 |
| <input type="checkbox"/> | 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満 | -13 |
| <input type="checkbox"/> | 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満 | -10 |
| <input type="checkbox"/> | 5. 文書注意 | -8 |
| <input type="checkbox"/> | 6. 口頭注意 | -5 |
| <input type="checkbox"/> | 7. 工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合 | -3 |
| <input type="checkbox"/> | 8. その他[理由:] | |
| <input type="checkbox"/> | 9. 該当項目なし | |

① 本評価項目(7. 法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。

② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。

③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者等、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請負契約し、その履行をするために従事するものに限定する。

④ 総合評価落札方式(標準型、簡易型)における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、「8. その他」の項目で8点減ずる措置を行う。(平成29年3月以前に公告を行った工事)

⑤ 総合評価落札方式における技術提案等が、受注者の責により履行されなかった場合は、「8. その他」の項目で別表のように減点する措置を行う。(平成29年4月1日以後に公告を行った工事)

⑥ 週休2日制工事で求める現場閉所を履行した場合は、「8. その他」の項目に理由を付して加点する。(令和元年12月1日以後に公告を行った工事)

⑦ 令和4年3月31日以前に契約した工事は、法令遵守等の減点は0点からマイナス20点とする。

別表(総合評価落札方式における減点)

| 減点すべき事由 | 減点 |
|--|-------|
| 1. 受注者の責により、当初提案された配置予定技術者を変更したとき | 8点 |
| 2. 地元企業の下請活用割合について、当初60%以上と提案されたにもかかわらず、受注者の責により60%以上に達しなかったとき | 3点 |
| 3. 技術提案又は施工計画に不履行があった場合 算定式: 減点数 = $-8 \times (1 + (\text{不履行数} - 1) / (\text{有効提案数} - 1))$ (1項目不履行で-8点、全項目不履行で-16点、算定式で算定し、小数点以下四捨五入) | 8~16点 |

【上記で評価する場合の適応事例】

1. 入札前に提出した技術資料等が虚偽であった事実が判明した。
2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。
3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。
4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
5. 当該工事関係者が贈収賄等により、逮捕または公訴された。
6. 建設業法に違反する事実が判明した。ex)一括下請け、技術者の専任違反等。
7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。
8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。
10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。
11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検された。
12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいる事が判明した。
13. 下請に暴力団関係企業が入っている事が判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
14. 安全管理が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
15. 上記1~14までのほか、法令または契約に違反する事実が判明し、監督員から文書等による改善指示が行われたが、これに従わなかった。
16. その他()

考査項目別運用表

検査員①

| 考査項目 | 細 別 | a | b | c | d | e | |
|---------|---------|--|---------|---|---|-------|--|
| | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている | |
| 2. 施工状況 | I. 施工管理 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約書第17条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質管理体制が確立され、関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が書面による改善指示を行った。</p> | | <p><input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの書面による改善指示に従わなかった。</p> |
| | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上.....a</p> <p>評価値が80%以上90%未満.....b</p> <p>評価値が80%未満.....c</p> | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p> | | | |

審査項目別運用表

検査員②

| 審査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e |
|--------------|--------|--|---|---|--|---|---|---|--|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | I. 出来形 | 土木工事 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |
| | | ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形管理が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | ① 出来形の評定は工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は C 評価とする。 | | | | |
| | | 建築工事 | <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理が、工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |
| | | ●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が50%以上60%未満・・・c 評価値が50%未満・・・d | | | ① 出来の評定は工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形の対象は「材料・機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することで評価を行う。 | | | | |

考查項目別運用表

検査員③

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e | | |
|--------------|--------|----------|---|----------|---------|----------|------------|---------|-------|---|--|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | I. 出来形 | プラント機械工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 工事共通仕様書の撮影要領を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 当該工事の内容に対応した出来形管理計画(据付手順、基準等)を作成している。 <input type="checkbox"/> 機器等の据付け基準線、芯出し等の段階確認がその都度実施され、その記録等が適時監督員に報告されている。 <input type="checkbox"/> 埋設物等工事完了後に不可視部分になる箇所については、その都度出来形数量が確認され、また写真も撮影されている。 <input type="checkbox"/> 受注者検査等担当者による出来形確認が行われ、その処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 出来形管理の測定等の結果が施工管理記録に適切にまとめられ、基準値を満足している。 <input type="checkbox"/> 写真により出来形数量が確認でき、よく整理されている。 <input type="checkbox"/> 施工図により配管、基礎等の形状、数量、仕様等が確認でき、施工図と現場の状況が一致している。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示す表示札をつけている。 <input type="checkbox"/> 機器並びに配管等には必要な文字、矢印等が適切な位置に表示されている。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 出来形の対象は「材料・機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することで評価を行う。 ⑤ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> | | | | | | | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |
| | | 建築機械工事 | <p>a</p> <p>a'</p> <p>b</p> <p>b'</p> <p>c</p> <p>d</p> <p>e</p> <p>優れている</p> <p>bより優れている</p> <p>やや優れている</p> <p>cより優れている</p> <p>他の評価に該当しない</p> <p>やや劣っている</p> <p>劣っている</p> | | | | | | | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |
| | | | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握出来るよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真により確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている付属品に不足が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 出来形の対象は「材料・機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することで評価を行う。 ⑤ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> | | | | | | | | |

考查項目別運用表

検査員④

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e | | | |
|--------------|--------|------|--|----------|---------|----------|------------|---|--|--|--|--|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている | | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | I. 出来形 | 電気工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来高管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各測定(試験)基準値の根拠が整理されており、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真(監督員等が臨場した箇所は除く)で確認できる。(出来形管理とは、工事的物の設置・出来形の形状・寸法等の管理をいう。例:地中埋設部分の離隔、山砂の量、盤基礎の鉄筋ピッチ、等) <input type="checkbox"/> 工事記録写真撮影基準に沿った写真管理が実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。(例:配管支持間隔、ケーブル支持・結束、埋設深さ等) <input type="checkbox"/> 詳細な施工図を作成する等、適切に承諾を得て施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、現場条件を考慮し適切に敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 測定機器(現地試験)の校正を定期的を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 試験基準の定めが無い場合、社内基準を用いる等、監督員の承諾を得たうえで実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工に定めのない内容について、当局他職種の類似基準や社内基準を用いる等、監督員の承諾を得て施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | | | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 | | | |
| | | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c</p> | | | | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は評価値の母数に含めない。 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)＝該当項目数()/評価対象項目数() ④ 出来形の対象は「材料・機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することで評価を行う。 ⑤ 評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> </div> | | | | |

審査項目別運用表

検査員⑤

| 審査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e |
|--------------|--------|------|---|----------|---------|----------|------------|--|---|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【コンクリート構造物工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【土工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【管路工事(上水管(汚泥輸送管を含む))】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料(水道用資材等)の品質が証明書等で確認することができる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 管接合管理が適切に行われ、チェックシート等で確認できる <input type="checkbox"/> 管切断・端面補修・開先加工が適切に行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 弁室及び管防護コンクリートが仕様を満たしており、適切に施工されていることが確認できる(基礎含む) <input type="checkbox"/> 鋼管の溶接に関して、試験及び検査が実施されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 防食措置(ボリスリーブ、塗覆装等)が適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 管架台のボルト接合は、適切な管理で施工されていることが確認できる。(水管橋) <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() | | | | | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |

考査項目別運用表

検査員⑥

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e |
|--------------|-------|------|---|----------|---------|----------|------------|--|---|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【管路工事(下水管)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料(管きよ、マンホール等)の品質が証明書等で確認できる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 管きよが適切に施工されており、目立った屈曲や沈下がなく確認できる <input type="checkbox"/> マンホールの各部材にクラックや浸入水がないことが確認できる <input type="checkbox"/> マンホールの足掛金物の位置・方向が適切であり、鉄蓋にガタツキがなく仕上り天端高も適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> インバートの形状、勾配、表面仕上げが適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 樹類が傾きなく設置されており、取付管が適切に施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() <p>【管路工事(下水管更生工)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料(更生材料等)の品質が証明書等で確認できる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 事前調査において、既設管内の布設状況、障害物及び漏水等の状況を十分に把握して施工していることが確認できる <input type="checkbox"/> 事前処理により、施工時に支障のないよう適切な措置を施していることが確認できる <input type="checkbox"/> 管体内面に、ふくれ、しわ、扁平、破損等がなく基準を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 硬化時の時間・温度等の管理が適切に行われている。又は、製管材使用時の裏込め材の注入管理が適切に行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 仕様書等に定められた品質試験を実施し、規格値を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() <p>【管路工事(推進・シールド工の場合)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書等で確認できる <input type="checkbox"/> 材料の保管・取扱いを適切に行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> シールド機・セグメント等の規格が定められた仕様を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 測量及び観測結果が整理されており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 裏込めの注入管理が適切に行われていることが確認できる <input type="checkbox"/> 裏込め注入材、二次覆工のコンクリート等、仕様書で定められた品質試験を実施し、規格値を満たしていることが確認できる <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる <input type="checkbox"/> 工事写真等により、不可視部分について確認ができる <input type="checkbox"/> その他() | | | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |

考查項目別運用表

検査員⑦

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e |
|--------------|-------|------|---|----------|---------|----------|------------|--|---|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【舗装工事(路床・路盤工関係)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【舗装工事(アスファルト舗装工関係(仮復旧を含む))】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【舗装工事(コンクリート舗装工関係)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びタイヤを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【基礎工事及び地盤改良工事(杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等))】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 | | | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |

考查項目別運用表

検査員⑧

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e |
|--------------|-------|------|--|----------|---------|----------|------------|--|---|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【基礎工事及び地盤改良工事(杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等))】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配筋、スベーパーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【基礎工事及び地盤改良工事(地盤改良関係)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【塗装工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し(ピンホール)、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【植栽工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | | | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 |

考査項目別運用表

検査員⑨

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e | | |
|---|-------|------|---|----------|---------|----------|------------|--|-------|---|--|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【防護柵(網)・標識・区画線等設置工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 防護柵等の設置について仕様書等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【維持工事(清掃工、付属物工、応急処理等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>【上記以外の工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <input type="checkbox"/> 理由() <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c | | | | | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 | |
| <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を選択 ② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする</p> | | | | | | | | | | | |

審査項目別運用表

検査員⑩

| 審査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e | | |
|--------------|--------|--------------|--|----------|---------|----------|------------|---------|-------|---|---|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 建築工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料の品質確認記録の内容が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が、分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 中間検査や既済検査での工夫や良好な施工の品質が、継続して確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が50%以上60%未満・・・c 評価値が50%未満・・・d</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 品質の評定は工事全般を通じて評定するものとする。 ② 目的物の品質の水準を評価すること。 ③ 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。 ④ 品質の管理項目を設定していない工事は C 評価とする。</p> </div> | | | | | | | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が文書で指示を行い改善された。</p> |
| | | プラント 機械工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)の内容が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 当該工事の内容に対応した品質管理管理計画(機器の品質及び形状等)を作成している。 <input type="checkbox"/> JIS等に基づき、設計・製造・検査等管理が適切に行われていることを、書類・写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 現場作業(各種塗装、コンクリート打設等)について適切な品質管理のもとで施工されていることが書類、写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器については、JIS等の指針に基づき、各種測定結果が記録され、また、適時処理されている。 <input type="checkbox"/> 機器等の品質、性能等(総合性能)については、現地試験報告書により確認でき、また、その報告書にはコメント等が記載され、よくまとめられている。 <input type="checkbox"/> 機器等の品質、性能等の現場単体試験等が適切に行われている状況が書類、写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管が承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業や維持管理作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を選択 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。 ⑤ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする</p> </div> | | | | | | | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が文書で指示を行い改善された。</p> |

考査項目別運用表

検査員⑩

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e | | |
|--------------|--------|--------|---|----------|---------|----------|------------|---------|--|---|--|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている | | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | II. 品質 | 建築機械工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照会の種類(現物照会)を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおりに配置され操作性にすぐれていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管、ダクト等が承諾図書のとおりに敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> バルブ、ダンパー類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や通路に支障がある等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器等の取扱説明書に不備がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘察し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 測定機器の校正を、定期的を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 行先や用途などが配管やダクトにわかり易く適切な場所に表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管及びダクトの支持間隔について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() | | | | | | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 | <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。 | |
| | | | <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c</p> | | | | | | <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を選択 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。 ⑤ 評価対象項目数が2項目以下の場合には C 評価とする</p> | | |

考査項目別運用表

検査員⑫

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | a' | b | b' | c | d | e |
|--|-------|------|---|----------|---------|----------|------------|---|--|
| | | | 優れている | bより優れている | やや優れている | cより優れている | 他の評価に該当しない | やや劣っている | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅱ. 品質 | 電気工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足し、試験成績書等に纏められていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯などが承諾図書のとおりに配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 電線・ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に示された手順に沿って進められ、不具合が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫して作成(修繕(改造・更新含む)の場合は、修正又は更新)していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造について、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるように工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・a' 評価値が70%以上80%未満・・・b 評価値が60%以上70%未満・・・b' 評価値が60%未満・・・c | | | | | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> | <p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。</p> |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外を選択</p> <p>② 対象としない項目がある場合は、評価項目数を減じたものを母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C評価とする</p> </div> | | | | | | | | | |

考査項目別運用表

検査員⑬

| 考査項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d |
|--------------|---------|------|---|---------|---|-------|
| | | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅲ. 出来ばえ | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【コンクリート構造物工事】</p> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <p>【管路工事(上水管(汚泥輸送管を含む))】</p> <input type="checkbox"/> 弁室の仕上げが良く、目地等にクラック・侵入水がない <input type="checkbox"/> 栓弁筐の傾き、ガタツキ等がなく、路面のすり付けが良い <input type="checkbox"/> 栓弁類の設置状況が良く、操作等に支障がない <input type="checkbox"/> メータ周りの仕上げが良い(筐内、表示ビン等) <input type="checkbox"/> 溶接・塗装等の仕上りが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。(水管橋等) <p>【管路工事(下水管)(下水管更生工)】</p> <input type="checkbox"/> 管きよの通りが良い。 <input type="checkbox"/> マンホールの仕上りが良い(目地、インバート等) <input type="checkbox"/> 人孔蓋、柵等と路面とのすり付けが良い <input type="checkbox"/> 管口の仕上りが良い <input type="checkbox"/> 管きよやマンホール内等に土砂、モルタル材料の断片等がなく清掃されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い <p>【管路工事(推進・シールド工)】</p> <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い <input type="checkbox"/> 構造物の表面の仕上りが良い <input type="checkbox"/> 内面にクラック、傷がない <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすり付けが良い <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い | | | |
| | | | | | <p>【舗装工事(土工事・仮復旧を含む)】</p> <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良く沈下がない。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 舗装構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物のすりつけ等が良い。(鉄蓋、栓弁筐を含む) <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <p>【基礎工事及び地盤改良工事(地盤改良関係)】</p> <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> ※地盤改良のみ施工した場合はc評価とする。 <p>【塗装工事(工場塗装を除く)】</p> <input type="checkbox"/> 塗装面の平坦性、均一性が良い <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <p>【植栽工事】</p> <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 | |

考查項目別運用表

検査員⑭

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d |
|--------------|-----------|------|--|---------|------------|-------|
| | | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | III. 出来ばえ | 土木工事 | <p>●評価対象項目</p> <p>【防護柵(網)工事(仮復旧を除く)】</p> <p><input type="checkbox"/> 通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 端部処理が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。</p> <p>【標識工事(仮復旧を除く)】</p> <p><input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱の通りが良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>【区画線等設置工事(仮復旧を除く)】</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。</p> <p><input type="checkbox"/> 視認性が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 接着状態が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a</p> <p>該当3項目以上・・・b</p> <p>該当2項目以上・・・c</p> <p>該当1項目以下・・・d</p> | | | |
| | | | <p>【維持修繕工事】</p> <p><input type="checkbox"/> 小構造物にも注意が払われている</p> <p><input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> 既設構造物とのすり付けが良い</p> <p><input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。</p> <p>【上記以外の工事】</p> <p><input type="checkbox"/> 理由()</p> <p><input type="checkbox"/> 理由()</p> <p><input type="checkbox"/> 理由()</p> <p><input type="checkbox"/> 理由()</p> <p><input type="checkbox"/> 理由()</p> | | | |
| | | | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① 工事内容から判断して、主要な項目を最大5項目選択して評価を行う。</p> <p>② 該当する項目がない場合は、「上記以外の工事」で項目の理由を入力して評価を行う。</p> </div> | | | |

考查項目別運用表

検査員⑬

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d | |
|--------------|---------|---|---|---------|------------|-------|-------------------------------------|
| | | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | 劣っている | |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅲ. 出来ばえ | 建築工事 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮に優れている。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 保身に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> その他() ●判断基準 評価値が90%以上.....a 評価値が80%以上90%未満...b 評価値が80%未満.....c | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 出来ばえの評価は工事全般を通じて評価するものとする。 ② 全体的な仕上がり状態、機能を評価する。 ③ 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。 ④ 出来ばえの管理項目を設定していない工事は C 評価とする。 </div> | | | | <input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている |
| | | プラント 機械工事 ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> 設備全体に渡って仕上がり状態がよく、全体的に美観が優れている。 <input type="checkbox"/> 配管支持材等の仕上げ等細部まで、きめ細やかな配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 機器等には維持管理上必要な表示があり、付属の計器類は管理動線を配慮した位置に取り付けられている。 <input type="checkbox"/> 管理動線、点検スペース等には、維持管理性が十分配慮されている。 <input type="checkbox"/> 運転操作に関する説明書等には、必要な事項が整備され、また、維持管理を考慮した注意事項等が記載され編集されている。 <input type="checkbox"/> その他() ●判断基準 該当5項目以上.....a 該当4項目以上.....b 該当3項目以上.....c 該当2項目以下.....d | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外とする。 ② 該当項目の個数で評価する ③ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする </div> | | | | |

考查項目別運用表

検査員⑩

| 考查項目 | 細 別 | 対象工事 | a | b | c | d |
|--------------|---------|--------|--|---------|------------|-------|
| | | | 優れている | やや優れている | 他の評価に該当しない | 劣っている |
| 3. 出来形及び出来ばえ | Ⅲ. 出来ばえ | 建築機械工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 仕上がり状態が良く全体的な美観に優れている。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連工事とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 使用者の使い勝手が考慮された施工や工夫がなされている。 <input type="checkbox"/> 設備として総合的な機能・運転性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 維持管理を考慮した、機器や器具等の配置となっている。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a 該当4項目以上・・・b 該当3項目以上・・・c 該当2項目以下・・・d</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外とする。 ② 該当項目の個数で評価する ③ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする </div> | | | |
| | | 電気工事 | <p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> その他() <p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a 該当4項目以上・・・b 該当3項目以上・・・c 該当2項目以下・・・d</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は対象外とする。 ② 該当項目の個数で評価する ③ 評価対象項目数が2項目以下の場合は C 評価とする </div> | | | |

細目別評定点採点表

| 考查項目 | 細目 | 担当監督員 | 主任監督員 | 総括監督員 | 検査員 | 項目別評定点 |
|----------------------|--------------|-------------|-------------|-------|-------------|--------------|
| 1. 施工体制 | I. 施工体制一般 | ()×0.4+2.9 | | | | ()点 / 3.3点 |
| | II. 配置技術者 | ()×0.4+2.9 | | | | ()点 / 4.1点 |
| 2. 施工状況 | I. 施工管理 | ()×0.4+2.9 | | | ()×0.4+6.5 | ()点 / 13.0点 |
| | II. 工程管理 | ()×0.4+2.9 | ()×0.2+3.2 | | | ()点 / 8.1点 |
| | III. 安全対策 | ()×0.4+2.9 | ()×0.2+3.3 | | | ()点 / 8.8点 |
| | IV. 対外関係 | ()×0.4+2.9 | | | | ()点 / 3.7点 |
| 3. 出来形 及び 出来ばえ | I. 出来形 | ()×0.4+2.8 | | | ()×0.4+6.5 | ()点 / 14.9点 |
| | II. 品質 | ()×0.4+2.9 | | | ()×0.4+6.5 | ()点 / 17.4点 |
| | III. 出来ばえ | | | | ()×0.4+6.5 | ()点 / 8.5点 |
| 4. 工事特性 | I. 施工条件等への対応 | | ()×0.2+3.3 | | | ()点 / 7.3点 |
| 5. 創意工夫 | I. 創意工夫 | ()×0.4+2.9 | | | | ()点 / 5.7点 |
| 6. 社会性等 | I. 地域への貢献等 | | ()×0.2+3.2 | | | ()点 / 5.2点 |
| 加減点合計 | | ① | ② | | ③ | ①+②+③ |
| 7. 法令遵守等 | | | | ④ | | ④ |
| ⑤ 評定点合計 | | | | | | ①+②+③+④ |